



熊本県立矢部高等学校

令和7年度学校安全総合支援事業 学校安全指導者研修会

「生徒が主体となった 交通安全の取組」

2025年11月27日(木)



[発表内容]



01 学校概要

02 矢部高校 交通教育方針

03 原付通学について

04 バイク競技部について

05 交通安全教室について

06 原付新規免許取得講習会について

質疑応答

0 | 学校概要



学校名	熊本県立矢部高等学校
学科	食農科学科・林業科学科・普通科
設立	明治29年(1896年) (矢部実業補習学校開校130周年)
本社所在地	〒861-3515 上益城郡山都町城平954番地
生徒数	123名 男子76名 女子47名 (食農科 42名、林業科 43名、普通科 38名)
	校訓：通潤魂

※平成24年（2012年）に蘇陽高校と合併

矢部高校 交通教育方針

乗せて指導

「生徒が主体となつた交通安全の取組」

02 矢部高校 交通教育方針

「生徒が主体となつた交通安全の取組」

02 矢部高校 交通教育方針

目的

- 全人教育としての交通安全教育の充実

目標

- 交通事故・違反等
重大事故や違反件数「0（ゼロ）」

02 矢部高校 交通教育方針

具体的の方策

- 登校指導、安全点検の実施
- 交通安全教室の実施
- 新規免許取得者講習会の実施
- 交通事故・違反者の事後指導の実施
- 自転車通学生へのヘルメット着用の義務化

交通年間計画

1学期

- 原付点検
(警察・近隣バイクショップと合同)
- 原付交通安全教室
(2年:実技 3年:講義)
- 自転車通学生集会
- 春の交通安全運動への協力
- 育友会・職員合同交通指導

交通年間計画

2学期

- 原付点検
- 原付実技講習（2・3年生）
- 自動車学校入校説明会
- 原付免許取得説明会
- 秋の交通安全運動への協力
- 育友会・職員合同交通指導
- 長距離走大会交通指導
- 原付バイク安全運転スキルアップ講習会

交通年間計画

3学期

- 原付免許取得勉強会
- 原付免許取得手続き
- 自動車学校巡回指導
- 法令実技講習会
- 法令講習
- 原付試験（1回目）
- 原付試験（2回目）
- 免許証交付式

03 原付通学について

「生徒が主体となつた交通安全の取組」

03 原付通学について

登校の様子



原付通学生

全体 61名

2年生 25名
(男子 18名 女子 7名)

3年生 36名
(男子 24名 女子 12名)

03 原付通学について

● 通学許可距離は原則2kmを目安とする。

ただし、2km未満で原付通学を希望する生徒は、規定に基づき、保護者連署のうえ、通学願いを提出し校長の許可を受けなければならない。

原付通学の条件

- 使用原付は50cc以下でスクーター型とする。
- 白色のフルフェイスヘルメットを着用する。
- 指定のウインドブレーカー、または生徒部から許可を得た上着を着用する。
- 学校指定のナンバープレートを装着し、いかなる場合もこれをはずしてはいけない。



学校指定ナンバープレート

04 二輪車競技部について

「生徒が主体となつた交通安全の取組」

04 二輪車競技部について

部活名

二輪車競技部

部員

男子： 9名（1年2名/2年2名/3年5名）
女子： 3名（1年2名/3年1名）

創部

平成8年（1996年）

活動日

月曜日～金曜日

※土日祝日の活動は、大会・行事等がある場合

活動場所

トラクター練習場、九州日誠電氣駐車場

活動実績 国際交通安全学会創立50周年式典特別表彰



目的

- ・安全運転に関する知識や技術を磨き、他の生徒の模範となる運転と交通安全啓発を行う
- ・本校の交通教育の充実と二輪車競技部の活動促進のため、規定に則り、二輪車競技部の部員に限り自動二輪車等の運転免許の取得を認める。

自動二輪車等 免許取得許可条件

- ・二輪車競技部員に限り取得できる
- ・卒業まで二輪車競技部に所属する
- ・16歳の誕生日を迎えた後の長期休業等（代休等含む）に取得する
- ・監督から取得許可を得る
- ・校納金等の納入滞納がない生徒に限る
- ・原付免許取得者保護者説明会に必ず出席する…等

練習風景



交通安全に関する国際学会から
特別表彰を受賞



国際交通安全学会特別賞 副賞



副賞として、400cc 1台、電動スクーター 3台 寄贈

R6.10 矢部高校×Honda

電動二輪車技術・安全運転 講習会



矢部高校 X Honda 電動二輪車技術・安全運転 講習会



二輪車安全競技大会

- ・ 全国大会8位入賞（令和元年度）
- ・ 県大会個人優勝（原付、一般A、Bクラス）



交通安全キャンペーン



グッドライダーミーティング



「二輪車競技部の取組として
「交通安全啓発ポスター」
を制作しました！」



矢部高校 二輪車競技部

現在の社会生活において、交通ルールや安全運転技術を身に付けておくことは、必要な不可欠となっています。高校生には権利免許をとらせないという指導では、交通社会に適応できないという考えから、本校では積極的に原付に乗せて指導する姿勢をとっています。また、「交通安全教育」は「全人教育」にも繋がるとの趣旨から「交通安全教育」にも力を入れています。

二輪車競技部は平成30年創部。「乗せて指導する」方針のもと、交通事故無賠貸として、安全運転技術を学び、向いの生徒たちの安全運転の意識となる生徒を育成しています。日々の練習に加えて、年に数回のツーリングやジムカーナ大会、また安全運転講習会での模擬走行・指導などを行っています。

訓練バイク

- ホンダCB1000R 大型バイク/車両重量715kg 4輪駆動式の大型バイク
- ホンダCB400SF 中型バイク/車両重量270kg 4輪駆動式の中型バイク
- ホンダNX400L 中型バイク/車両重量201kg 4輪駆動式の中型バイク

二輪車競技部は平成30年創部。「乗せて指導する」方針のもと、交通事故無賠貸として、安全運転技術を学び、向いの生徒たちの安全運転の意識となる生徒を育成しています。日々の練習に加えて、年に数回のツーリングやジムカーナ大会、また安全運転講習会での模擬走行・指導などを行っています。

訓練バイク

【練習】 平日4日間・土曜はどちらか1日のみ5日間

【講習】 二輪車競技部の方のみ

YABE HIGH SCHOOL

年間活動計画											
HSRでの年内ジムカーナ大会、ツーリングは年に数回、不定期で実施。											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
新入生研修・保護者説明会	ツーリング	ツーリング	HSRでの部内ジムカーナ大会	ツーリング	ツーリング	熊本県スキルアップ講習会	ツーリング				卒業生送別会

中・大型免許取得

二輪車競技部では、2年生で中型バイクの免許、15歳になると大型バイクの免許も取得できます。

取得の条件

- 免許センターでの1発試験のみ
- 1年生の1年間定期で練習を行い、原付の技術が十分だと認められた者
- 夏休み、冬休み、春休みを利用して挑戦

二輪部 出張講習会 の案内

県内では高校生のバイク事故が後を絶ちません。
二輪車競技部では安全運転技術を日々高めていますので、
駐車場を始めに自由で安全運転の指導を行なっています。

お問い合わせ・ご相談は
矢部高校二輪車競技部(矢部高校 TEL 0967-72-0024)まで
よろしくお問い合わせください。

マナーを守った運転を呼びかける内容となっています。

県内の各警察署や山都町内の観光施設に掲示しています。

二輪車競技部

出張講習会も行っています

05 交通安全教室について

「生徒が主体となった交通安全の取組」

05 交通安全教室について



目的

交通社会人の第一歩となる高校生に対して、交通安全を学ぶ機会を通じて、
交通ルール、社会のルールが遵守でき、
人の痛みや人への思いやりを感じられる
豊かな人間性を育むとともに、交通事故
ゼロを目指す。

06 原付新規免許取得講習会

「生徒が主体となった交通安全の取組」

06 原付新規免許取得講習会

免許取得の目的

積極的に原付に乗せて指導する姿勢をとり、「交通教育」をとおして「全人教育」につなげる。

原付免許取得に伴う校内規定について

- (1) 学校主催の原付免許取得希望者は、法令実技講習を受講すること。
- (2) 原付免許取得者は、学校主催の全ての交通講習会を受講すること。
- (3) 原付免許取得は、学校が指定した日及び長期休業中以外は認めない。

原付免許取得に伴う校内規定について

- (4) 学年末の成績(2月)で欠点を保持している者は受験を認めない。※進級することが優先です。
- (5) 時数不足者及び校納金を1期分以上滞納している者、学校生活に著しく問題があると認められた者については、解消された時点で受験を認める。
- (6) 原付免許取得試験は、原則として1回目は矢部高校で受験する。

原付試験 場所：矢部高校会議室

山都警察署の方に来ていただき、
学校で試験を行ってもらいます。



昨年度の原付試験 受験者・合格者数

1回目：受験者27人 合格者 17人

(最高点 50点 最低点 34点)

2回目：受験者11人 合格者 5人

(最高点 49点 最低点 40点)

ご清聴



ありがとうございました。

